

清流

西栗倉中学校だより

令和6年4月25日(木) 発行



今月の生徒会 SDGs
周りを見て行動する

校長雑感 ～『活発で笑顔の絶えない学校』(生徒会目標)を目指して～

令和6年度の学校生活がスタートし、様々な活動も動き出しています。始業式、入学式以降、今日までの学校生活の様子を見ていて、今までよりもさらに成長したい、成長させようという気持ちや意欲が行動に現れ、がんばっているところをたくさん見たり、先生方から聞いたりします。具体的には、授業に取り組む態度が良くなっている人、自分の気持ちを自分なりに工夫しコントロールしている人、まわりの人のことを考えた言動をしている人、係活動や委員会活動、清掃、部活動などに意欲的に取り組んでいる人などです。そんな成長しようとしている姿にふれると、私だけでなく、多くの先生方もうれしく感じ、がんばりを認め、応援したいとあらためて思います。

さて、標題にした「活発で笑顔の絶えない学校」は、今年度の生徒会の目標です。生徒集会で、このような学校にしたいという思いや願いを聞き、うれしく感じました。そして、生徒が思い願う学校を生徒と共に創っていきたいと思いました。そのために、生徒も教職員も、『元気』、『本気』、『根気』を大切にしたいと思えます。

まずは心身の健康、『元気』が何よりです。毎日を健康に、安全に過ごせるように心がけていきたいと思えます。そして、人と人とのつながりの基本となる、笑顔で元気な「あいさつ」、元気な「返事」などを大切にしたいと思えます。生徒会認証式で、一人ひとりの名前が呼ばれたときに、しっかりとした返事ができていた生徒が多くいました。やる気を感じることができました。(今回、自信をもって言えなかった人は、次の機会はずむががんばってください)

『真剣だと知恵が出る。中途半端だと愚痴(ぐち)が出る。いい加減だと言いつばかり。本気でするからたいのことはできる。本気でするから何でも面白い。本気でしているから誰かが助けてくれる。』という言葉があります。今の頑張ろうとする気持ち、自分を成長させようとする気持ちを大切に、物事に『本気』になって取り組んで欲しいと願います。そして、その過程で上手くいかないことがあっても、知恵を出し、『根気』強く取り組んで欲しいと思えます。

学校は学び合いの場であり、育ち合いの場でもあります。新しい自分は、仲間を通して培われ、たくさんの経験を通して形成されていきます。失敗しても、くじけそうになっても、笑顔と元気をつくり出せる生徒に、そして何事にもチャレンジする勇気を持ち、心豊かで人の痛みがわかる生徒たちに成長してくれることを強く願っています。互いの考えや価値観の違いを認め合い、一人ひとりの個性が輝き、互いに高めあうことができれば、今以上の素敵な学校、『活発で笑顔の絶えない学校』になると信じています。

われわれ教職員も、生徒52人と共に様々な活動に『元気』、『本気』、『根気』で取り組み、一人ひとりの「笑顔」があふれる学校を目指していきたいと思えます。保護者、地域の皆様には、本年度も引き続き本校の教育活動に、ご理解とご支援を何卒よろしくお願いいたします。

西栗倉中学校の教育

- ◆校訓:「自主・敬愛・勤労」
- ◆学校教育目標:「未来を拓き、たくましく生きる力の育成」～自律・協働・挑戦～
- ◆生徒会目標:「活発で笑顔の絶えない学校」
- ◆生徒指導目標:「考動」～自分のために みんなのために～

離任式 3月25日

涙のお別れでした。先生方お世話になりました。
ありがとうございました。



令和6年度 チーム西中

今年度も one team で西粟倉中学校の教育
に全力で取り組みます。



入学式 4月9日

「自分で考えて行動する、仲間を大切にすることを目標にがんばります。」

(新入生代表 誓いの言葉より)



新入生歓迎会 4月11日

生徒会役員が中心となり、新入生16名に向けて、
専門委員会や部活動の紹介をしました。



3年生学級目標



2年生学級目標

1年生学級目標

